

みてみよう! くふうしよう! ちょうせんしよう!

キンダーブック

がくしゅうおおぞら

3月号



表紙の
絵から

今月は「あそび」の街にやって来ました。それぞれの文字がどんな遊具になっているかじっくり観察してみましょう。どの遊具に乗ってみたいか、まだ乗ったことはなくても挑戦してみたい遊具はあるか、子どもたちの経験にも耳を傾けながら尋ねてみてください。

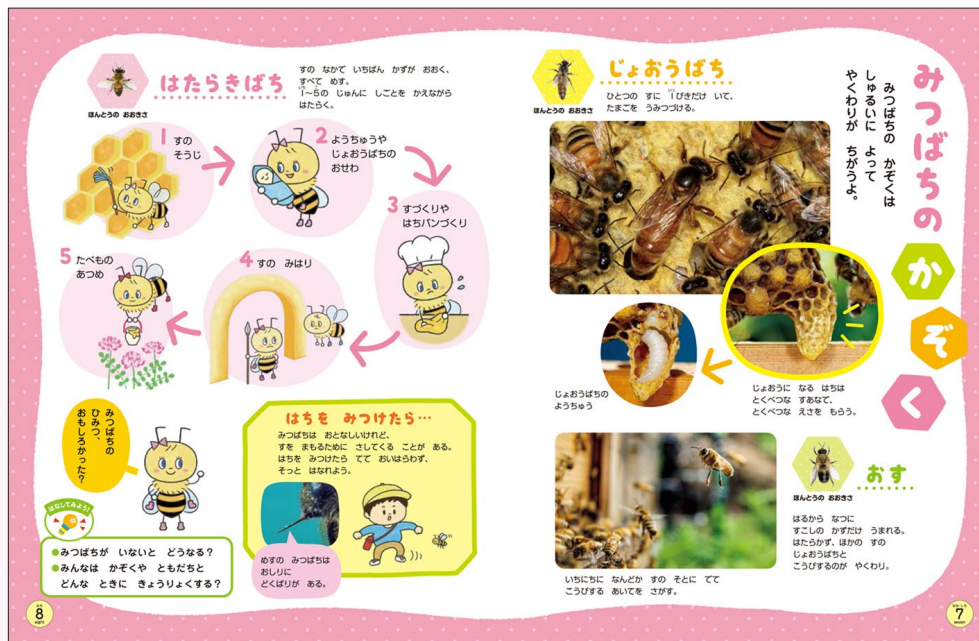
みてみよう!

かんきょう
身のまわりのしくみや
不思議を知ろう

みつばちの ひみつ

ねらい Mitsubachi no seikai ya katsuaku ni tsuite shiri, kyoumi ni tsunagenashyou.

ミツバチが蜜を集めていることや、受粉に貢献していることを伝えながらページをめくり、蜂の巣のようすを見ていきます。運んできた蜜や花粉はどのように蓄えられるのか、巣は何から作られているのかなど、その生態を紹介します。



ミツバチは役割分担がある社会性昆虫であることを知らせます。それぞれがたいせつな役割を担っていることを伝え、もしその役割の蜂がいなかったらどうなるか話し合ってみましょう。自分たちも生活のなかでどんなときに協力し合ったことがあるか問いかけてみてよいですね。

みてみよう!

おはなし
自然や社会文化の知識を
深めよう

げんきに おおきくなるよ



ねらい 生命や成長について考え、未来に対する期待や明るい気持ちを育みましょう。

つかい方のポイント 生きる物すべてがたいせつな命をもって生まれてきたことや、自分自身が成長していることを知らせ、小学校生活への期待や自信につなげましょう。おうちの人に生まれたときのことなどを尋ねてみてよいでしょう。

くふうしよう!

しゃかいせいかつ
小学校生活につながる
社会性を身につけよう

しょうがくせいへの みち



ねらい 学んできたルールやマナーを再確認し、小学校入学に向けて意識を高めましょう。

つかい方のポイント ○×クイズでおさらいをし、間違えた場合はそのテーマを扱った号を振り返って確認しましょう。小学校入学前に正しいルールやマナーを確かめ、安全で楽しい生活が送れるよう、意欲が高められるとよいですね。

「がくしゅうおおぞら」を 保育にご活用ください!

絵本をつかった 指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域	10の姿
<p>みてみよう! かんきょう 身のまわりのしくみや 不思議を知ろう</p> <p>「みつばちの ひみつ」</p>	<ul style="list-style-type: none">ミツバチが受粉に貢献していることを知る。ミツバチの生態を知る。ミツバチには種類によって役割があることを知る。	<ul style="list-style-type: none">ミツバチが花粉を運ぶことにより野菜や果物が育つことを知らせ、知識につなげる。巣の中でミツバチはどのような活動をしているのか、それぞれの写真に着目させながら生態を伝える。仲間と協力して役割を分担していることを知らせ、自分たちの生活についても尋ねてみる。	<p>環境 言葉</p>	<ul style="list-style-type: none">思考力の芽生え自然との関わり・生命尊重言葉による伝え合い
<p>くふうしよう! しゃかいせいかつ 小学校生活につながる 社会性を身につけよう</p> <p>「しょうがくせい への みち」</p>	<ul style="list-style-type: none">クイズでこれまでのおさらいをする。間違えればそのテーマが掲載されている号を確認する。小学校入学に向けての意識を高める。	<ul style="list-style-type: none">子どもたちに○×クイズを出し、答えとなる内容が過去の号にどう掲載されていたか発言を促す。そのテーマが載っている号を確認し、改めてルールやマナーについて説明する。ゴールまで答えられた達成感を味わわせ、小学校生活に期待感をもてるよう援助する。	<p>健康 環境 言葉</p>	<ul style="list-style-type: none">社会生活との関わり道徳性・規範意識の芽生え言葉による伝え合い